

配置予定技術者届（監理技術者補佐用）

年 月 日

住 所 _____
商号又は名称 _____
代表者職氏名 _____
(受任者)

次の技術者を配置予定技術者として届けます。

1 工事及び配置予定技術者

契約番号		入札参加申込日	年 月 日
件名			
技術者氏名			
<input type="checkbox"/> 監理技術者補佐	国家資格等		
現所属会社の入社日	年 月 日 入社		
【雇用関係確認書類】	<input type="checkbox"/> 監理技術者資格者証（両面）の写し <input type="checkbox"/> 住民税特別徴収税額通知書の写し <input type="checkbox"/> 健康保険・厚生年金被保険者標準報酬決定通知書の写し <input type="checkbox"/> 雇用保険資格取得等確認通知書の写し <input type="checkbox"/> その他（ ）		

2 工事及び配置予定技術者

契約番号		入札参加申込日	年 月 日
件名			
技術者氏名			
<input type="checkbox"/> 監理技術者補佐	国家資格等		
現所属会社の入社日	年 月 日 入社		
【雇用関係確認書類】	<input type="checkbox"/> 監理技術者資格者証（両面）の写し <input type="checkbox"/> 住民税特別徴収税額通知書の写し <input type="checkbox"/> 健康保険・厚生年金被保険者標準報酬決定通知書の写し <input type="checkbox"/> 雇用保険資格取得等確認通知書の写し <input type="checkbox"/> その他（ ）		

- 注1 監理技術者補佐は、専任特例2号による監理技術者を配置する2現場に、それぞれ専任で配置する必要があります。本様式には、それぞれの現場に配置する予定の監理技術者補佐を2名（1現場1名）記載してください。
- 注2 配置予定技術者は、直接的かつ恒常的な雇用関係のある者としてします。在籍出向者、派遣社員、契約社員については直接的かつ恒常的な雇用関係にあるとはいえません。また、一般競争入札参加申込日以前に3箇月以上の雇用期間があることが必要です。
- 注3 専任特例による監理技術者の配置等の一部例外を除き、他の工事に配置されている技術者は、専任が必要な工事の配置予定技術者になれません。また、営業所の専任の技術者は、原則として営業所に常勤して専らその職務に従事することが求められることから、業種に関係なく、専任が必要な工事（専任特例を除く）の配置予定技術者及び現場代理人にはなりません。
- 注4 配置予定技術者は、建設業法等に基づき、当該工事に必要な資格を有する者としてください。
- 注5 配置予定の監理技術者補佐の資格の名称を記入してください（例：一級〇〇施工管理技士）。また、資格を確認できる資格者証等の写しを添付するとともに、雇用関係を確認できる書類を添付してください。
- 注6 配置予定技術者の変更は、原則として認めません。